

「2023年度韓国・延世大学スプリングスクール派遣報告書」

京都大学工学部1年 宮本 崇行

①

今回私は、韓国の音楽文化をはじめとするさまざまな文化により深く親しむ手段としての韓国語を学習することを目的として留学しました。延世大学校では、朝4時間の韓国語授業において、韓国語だけで展開される授業に必死で食らいつきました。語学留学のメリットとして、学びたい言語を使うことが強えられる環境に自分の身を置くことができる、という点が挙げられます。3週間という短期ではありましたが、韓国語を聞き取り、話す練習をする機会が授業内外問わず多く与えられたことで、留学前と比べて格段に韓国語力が向上したと思います。また、2週目金曜日に行われたセミナーでは UIC の生徒の方々と韓国語や英語で言葉を交わし、初めて日本以外の国の同年代の人と交流をもつことができ、とても貴重な機会になったと思います。

②

韓国は日本語が全く通じない環境ではありませんでしたが、語学留学の意識を持ち、できる限り現地の言語(韓国語)だけで韓国の方々とやり取りしようとするのを意識しました。店でのやり取りや交通機関の利用、大学での他の生徒や先生方との会話など、さまざまな場面で韓国語を使おうと努力したことが韓国語力向上につながりました。また、留学の3週間を通して韓国の食文化や音楽文化などさまざまな文化に触れることができ、日本での生活ではなかなか味わえない外国での新鮮な生活を楽しむことができました。

③

4回にわたる韓国文化体験プログラムでは、韓国文化を思う存分に楽しむことができました。音楽文化に強い関心を持つ身としては、特に K-POP ダンス体験が心に残っています。普段インターネットで見ているダンスレッスンの動画に出てくるようなレッスン場所で、本場のダンス文化を体感できたことはとても貴重な経験になりました。また、セミナーでの国際学部の生徒の方との交流を通して、韓国文化や日本文化に関する韓国の人々の考え方も知る機会もあり、今回の留学の大きな目的を達成することができてよかったです。

④

韓国文化に対する理解の深化、語学力向上を目的として留学プログラムに参加しましたので、今回の留学をきっかけに自分の将来の夢や進路が大きく変わったということはありませんが、日本以外の場所での生活、人との関わりを体験できたことで、韓国に留まらず今後海外との交流や日本語以外の言語以外を用いた活動をするハードルが少し下がったのではないかと思います。海外で働くことや日本語以外の言語を公用語とする会社で働くことには今までは消極的でしたが、留学後は以前に比べて少し興味が湧いてきているように感じます。

⑤

연세대학교에서의 3 주간 유학생들은 너무 재미있었습니다! 한국어를 읽거나 말하는 능력이 향상된 데다가 한국 대학생과 이야기하거나 한국의 여러 문화를 즐길 수 있어서 좋았습니다. 또 한국에 가고 아직 방문한 적이 없는 여러 관광지의 가고 싶습니다. 그걸 위해서 일본에서 한국어를 열심히 공부할 것입니다. 이 유학 기간 동안 한국어를 가르쳐 주신 선생님, 같이 한국어를 공부한 반 친구들, 정말 감사합니다!

⑥

聴講を通して何よりも一番に痛感させられたのが「英語力が不足していること」です。セミナーの発表にもありましたが、日本人の英語力は他国に劣るということ、英語圏以外の国でも他国の英語力は非常に高い水準であることを身をもって感じました。これに関して危機感を持ただけでも今回の聴講には大きな意味があったのではないかと感じています。これからは今まで以上に英語学習に力を入れようと思います。講義の内容について、まず、Howard Kahm 先生の講義は、韓国経済の成長過程や資本主義、共産主義の考え方について初めて深く考えるきっかけとなり、貴重な機会となったと思います。面白い話や日本語も交えながら授業を展開していただき、すごく理解がしやすかった印象です。もう一つの聴講「SPECIAL TOPICS IN FICTION(creative writing)」では、執筆のためには執筆以前にさまざまな経験を積んでおくことが極めて重要であること、経験をただ語るだけでは日記になってしまい、そこにいかに想像力をはたらかせて話を膨らませるかが大事であるということを学びました。